



**イベントや出店など  
盛りだくさんの  
お楽しみに大満足**

八幡平山賊まつりは10月11日から13日の3日間にかけて、さくら公園イベント広場を主会場に開催されました。

今回から、八幡平市産業まつりも同時開催。第20回の節目となる開催に、県内外から約4万人の観光客が訪れ、会場は大いににぎわいました。

11日の開会行事で、田村正彦市長は、「この会場いっぱい、楽しいイベントや市が誇る秋の味覚を用意しました。どうか存分に楽しんで、八幡平市の良さをたくさんの人に広めてください」とあいさつしました。

開会行事に引き続き、柏台小学校の八幡平太鼓で、ステージイベントが幕開け。会場いっぱいには勇壮な鼓動が響き渡り、開幕を祝いました。会場のステージでは、松尾地区の保育所園児たちによるかわいらしいお遊戯や、寺田さんさの会による踊りなどが次々と披露され、まつりに花を添えました。

子どもたちに大人気の八幡平市のご当地ヒーロー・ハチ

## ■ 八幡平山賊まつり

# 晴れ渡る秋空の下で 八幡平の魅力を丸ごと楽しむ

市の秋を代表するイベント、八幡平山賊まつりは10月11日から13日の3日間、さくら公園イベント広場を主会場に開催されました。期間中、約4万人の観光客が訪れ、イベントや買い物を楽しんでいました。



3



2



1

1 松川渓谷を約50分かけて周遊する無料ボンネットバスは、いつも満員御礼／2 沖縄県名護市の物産は、毎年大人気／3 まつりの開幕を告げる勇壮な八幡平太鼓



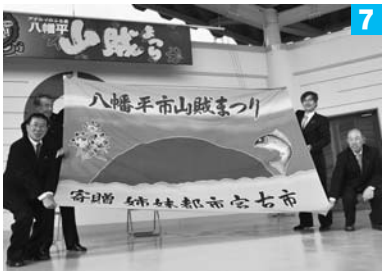
4



6



5



7

## 秋の味覚も 紅葉も まとめて満喫する

マンタイラーと、遠野市のご当地ヒーロー・マブリットキバによるヒーローショーは、11、12の両日にわたり熱戦を展開。子どもたちの声援を力に換えて、2大ヒーローが見事に勝利を収めました。

市の物産を一堂に集めた特産品販売コーナーには、市から約50店が出店したほか、姉妹都市の宮古市と、友好都市の沖縄県名護市も出店。新鮮な海と山の幸を一度に楽しむ

ことができると、人気を集めました。

また11日には、熊坂義裕宮古市長と三上敏宮古市議長が会場を訪問。宮古市の魚・サケと市の花・リンドウをあしらった山賊まつりの大漁旗を田村市長と瀬川健則市議長に手渡しました。熊坂市長は、これからも産業や防災など、さまざまな面で両市の連携を深めていきたいと思います」とあいさつしました。

4 野菜などの物産を求める人で、にぎわいました／5 第8回南部馬方節全国大会で優勝した 山野修二さん(秋田県横手市)／6 ご当地ヒーローとの握手会には、子どもたちの長蛇の列／7 宮古市から大漁旗が贈られました

